

情報経済小委員会の今後の検討について

平成28年11月29日 商務情報政策局

今後の検討の進め方 IoTソリューションの点から面への展開

● 個別のIoT先進的プロジェクトの面的展開に向けて、ある種の「規制導入」等も含めた 新たな政策手法を検討し、先進的ソリューションの社会実装に向けた議論などを行うこと としてはどうか。

<社会実装を促す新たな政策手法のイメージの論点>

- ○新たな規制の導入、補助金の支給要件化をどのように組み込んでいくか
 - ・EUエコデザイン指令の予備的調査のような仕組みを構築 (導入目処の時期を明確化をし、準備期間を与えるアプローチ)
 - ・分野別に政府として規制導入等を決定するアプローチを具体的にコミット
 - ・分野横断的に、一定要件を満たしたソリューションの自動的な導入が認められる仕組みの検討等
- ○政府のITシステムをイノベーションの先導としてどのように活用していくか
 - ・新たな技術の社会実装に加え、発注側のカスタマイズ志向の是正も踏まえ、民間サービスの活用を促す新たな仕組み 等

<その他の論点>

- ○魅力あるIT産業にするため、ソフトウェア産業の働き方改革等の取組みをどう広げていくか。
- ○バイオ産業等の新たな成長領域とIT産業を今後どのように結び付けていくか

<今後の予定>

○先進企業や有識者からのプレゼンをベースに議論を行う(2ヶ月に1回程度)

等

1